

文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）活用事例

【埼玉県】さいたま市立大宮別所小学校

活用の概要	<ul style="list-style-type: none">・家庭学習の課題として、「全国学力学習状況調査」や「さいたま基礎学力定着プログラム」の国語と算数において、授業と関連した内容や身に付けさせたい内容を選択し、配信している。子供たちには、自己採点機能を活用して問題を解き直させ、学力の向上を図っている。
児童生徒の反応	<ul style="list-style-type: none">・タブレットを使った学習が楽しい。・様々な問題に触れることができ、思考力や応用力が高まっているように感じる。・繰り返し学習ができるので、難しかった問題も解けるようになってきた。
教員の反応	<ul style="list-style-type: none">・授業だけでは定着を図れない場合に、「さいたま基礎学力定着プログラム」では解き方が丁寧に指導されているので、補助教材として活用できる。・応用問題として「全国学力学習状況調査」を活用でき、思考力や計算技能等をさらに高めることができる。・家庭学習の課題を、個に応じた内容を選択させることができる。
今後の活用	<ul style="list-style-type: none">・国語では、説明文の授業や家庭学習にて関連する課題を配信し、要約する力を高めたい。・算数では、3学期の学習のまとめで授業内でも活用し、多くの応用問題に触れさせ、思考力や計算技能等高めたい。



学校HPのURL

<https://omiyabessho-e.saitama-city.ed.jp>